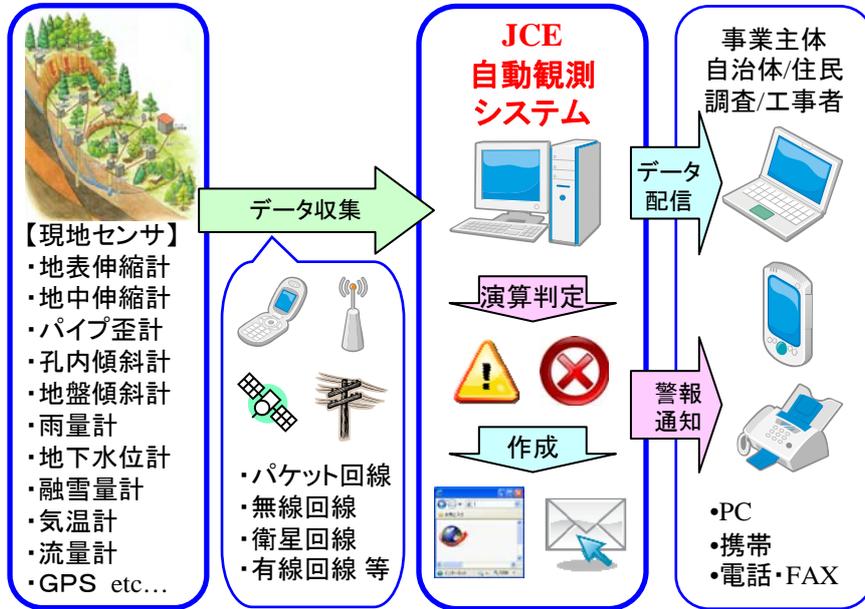


Web型自動観測システム

「Web型自動観測システム」は、地すべり情報をリアルタイムでWeb配信します。
WWWブラウザ・携帯端末などインターネット接続環境があれば、何時でも観測データにアクセスできます。センサ種別やWebコンテンツは現場に合わせた柔軟な設計が可能です。



～「データ収集」から「情報配信」までをPC1台で実現～

【All In One設計】

JCE地すべり自動観測システムは、地すべり自動観測に必要な機能をPC1台に搭載した、All In One設計です。
最小の機器構成で、最大の配信効果を発揮します。優れた柔軟性で、現場ニーズに合わせたコンテンツを提供します。

【Web配信】

Webページに観測データを自動更新します。
既存のインターネット接続環境さえあれば、最新情報にアクセスできます。
携帯電話の利用で、何時でも、どこでも最新データが得られます。

【メール通知】

警報などの異常発生を、電子メール・電話・FAXで通知します。
一斉同報性に優れた電子メール、汎用性に富む電話・FAXを、きめ細かく使い分けられます。これらの組合せで、警報通知の確実性が二重・三重に向上します。

【コスト縮減】

インターネット利用のため遠隔監視の専用端末が不要となり、専用回線費用など維持管理コストも低減できます。
また、WebサイトにISPホームページを利用するため、サーバ構築・運用・セキュリティ対策コストを縮減できます。

●ソフトウェア機能構成

データ 収集機能	測定間隔 : 10分～24時間 対応ロガー : NetLG/UCAM/TDS/CR10X/CR1000/EC302/CD501/S&DL/dataTaker 収集回線 : 有線電話/IP回線/携帯パケット回線 / 衛星電話 / 無線LAN
演算・ 判定機能	演算種別 : 時間, 日, N日間移動量/実効, 積算雨量/最大, 最小, 平均値 等 判定 : 警戒レベル(4段階)/異常データ判定/故障内容判定 異常通知 : 電子メール/電話/FAX
Webページ 作成機能	自動生成 : 収集データからWebページを生成(WWWブラウザ・携帯電話対応) 自動更新 : 収集データのリアルタイム更新 表示形式 : 帳票・グラフの他、ベクトル表示可能
デジタル 入出力機能	接点入力 : 土石流センサー等の警報接点入力機能 (32点) 接点出力 : 回転灯、サイレン制御盤などへの接点出力機能 (32点)

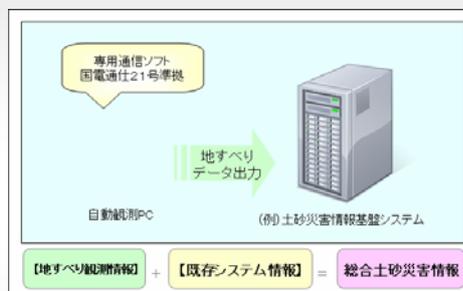
● 拡張オプション

◆ リアルタイム安全率計算



水位観測データから安全率をリアルタイムに算出します。2次元・近似3次元など、現場ごとの安定解析式にあわせて対応します。

◆ 他システムとの相互連携



土砂災害情報基盤システム等の他システムへ地すべりデータを提供します。汎用的な国電通仕21号に準拠しています。

◆ 演算式のカスタマイズ

標準搭載の豊富な演算式に加えて、現場ニーズに合わせた特殊な演算式や警報判定式にも対応します。また複数センサーの組み合わせなど、総合的な警戒判定を支援します。その他、各種カスタマイズにも対応いたします。弊社までご相談下さい。

● 維持管理業務

当社では、アンカー工の荷重計測や横ボーリング工・集水井の流量計測など、地すべり対策工の維持管理業務も実施しております。

維持・監理システム



横ボーリング流量計測



アンカー荷重計測事例

維持・管理項目	
工事名称	管理種目
地すべり対策工	自動観測 対策工の効果判定
アンカー工	荷重計測 施工後の荷重 の変化を管理
横ボーリング工 集水井工	流量計測 施工後の排水 機能を管理 etc.

● 導入実績

平成26年6月時点で、国交省・農水省・林野庁・都道府県・市町村などへ計126件の導入実績があります。